

寺小だより

令和2年度 10月号 NO. 8
富田林市立寺池台小学校
校長 阪上 佐智子
☎ 0721-29-1477

学校の新しい生活様式とともに

2学期が始まり、子どもたちの話を聞いていると、夏休みの頃から少しずつ外出し、楽しいことも経験している様子が分かり、ほっとしました。お出かけしたい子どもたちを、安全にどこへ連れていくのか、悩ましい問題ですね。もちろん、まだまだ外出を控えている状況は、みなさん変わらないと思います。

学校においても、4月以降教育活動をどのように実施するのか、また中止するかの選択を迫られる日々です。先日の学習参観については、事前申し込みや入校券等へのご協力、本当にありがとうございました。おかげ様で大きな混乱もなく実施することができました。お知らせした通り、運動会や5年生・6年生の宿泊学習は、例年と形を変えて実施する予定です。

本校では、一つ一つの教育活動について、「新型コロナウイルス感染防止策」と「子どもたちの成長にとって、欠かすことのできないもの」を様々な角度から慎重に検討しています。その活動に教育的な意義が高ければ、国や大阪府の指針を守り、可能な限りの感染防止策を取りながら、実施を決定しています。一方、感染リスクが教育的な意義を上回る場合は、活動を中止変更しています。たいへん難しい問いに、全教職員が英知を集めて議論し続けています。大切なお子さんをお預かりしている責任を胸に刻み、今後も教育活動を進めていきます。どうぞご理解・ご協力をお願い申し上げます。

◎^{しかく}四角の中は、^{なか}子どもたちも ^こよんでくださいね。



^{ひと}人の ^{はなし}話を ^きしっかり聞いて、

^{ひと}人の ^{きも}気持ちも わかるように なったかな？

^{じぶん}自分が ^{たの}楽しいときに、まわりの ^{とも}友だちも ^{たの}楽しんでいるのか、

^{かな}悲しんでいる ^{ひと}人や ^{ひと}こまっている ^{ひと}人がいないのか よく ^み見てください。